

予算決算常任委員会委員長報告

去る12月2日の本会議において、議長から本委員会に付託されました案件は、議案2件です。議案につきましては、各分科会におきまして慎重な審査を行い、各分科会長から報告を受けた後、報告に対する、質疑、討論、採決を行いました。以下審査の経過と結果について順次報告いたします。

記

- 1 審査年月日 令和6年12月16日(月)
- 2 場 所 議 場
- 3 出席委員 小久保博雅、金森すみ子、毛呂一夫、斉藤章、
永井司、青野康子、高橋誠、工藤日出夫、
大嶋達巳、村田裕子、桜井卓、保角美代、
諏訪幸男、岡村有正、湯沢美恵、中村洋子、
今関公美、島野和夫、現王園孝昭

4 審査結果

「議案第71号」令和6年度北本市一般会計補正予算（第6号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

「議案第72号」令和6年度北本市介護保険特別会計補正予算（第3号）については、賛成全員により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

◎「議案第71号」について

初めに、総務文教分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 継続費に関して、「体育館空調設備設置事業におけるゼロカーボンの取組について」質疑がありました。

(2) 繰越明許費に関して、「北小学校屋上防水改修事業について、当初は一部改修として見込んでいたものが、全面改修になった理由について」質疑がありました。

(3) 債務負担行為補正に関して、「小学校水泳指導民間委託業務について、1年生から6年生までの年齢差や学校数が多いことを考慮したうえで、どのように運用していく計画か」、「学習指導要領における水泳指導はどのように位置付けられているのか。また、必修となっているのか」と質疑がありました。

(4) 総務費のうち徴税費に関して、「県民税払込不足額が発生した経緯について」、「今後は3人の輪番体制とし、2人がチェックを行うとのことだが、この体制により、収税業務においてミスが起こらないような体制が整備されるのか」、「県民税払込不足額に関して、加算金等は発生しているのか」と質疑がありました。

(5) 繰入金のうち基金繰入金に関して、「財政調整基金から1億8,000万円超を繰り入れているが、繰入後の残高はいくらになるのか。また、残高は過去の推移から見て妥当な額なのか」と質疑がありました。

次に、健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 債務負担行為補正に関して、「予防接種ワクチン購入業務の令和6年度予算からの変更点について」質疑がありました。

(2) 民生費のうち障がい者福祉費に関して、「障害福祉サービス費の内容及び主な伸び率について」質疑がありました。

(3) 民生費のうち児童措置費に関して、「制度改正による児童手当支給対象者の増加人数について」、「児童施設運営費の扶助費の増額の要因について」質疑がありました。

(4) 民生費のうち扶助費に関して、「生活保護扶助経費の生活扶助及び医療扶助の増額の要因について」質疑がありました。

(5) 衛生費のうち予防費に関して、「医療扶助の増額の内容について」質疑がありました。

次に、建設経済分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 債務負担行為補正に関して、「いわゆるゼロ債務負担行為を設定する理由は、技術者不足を含めた人材不足及び資材調達の困難への対応と認識しているが、発注者側としては抑制的な運用が必要ではないか」、「昨年度からいわゆるゼロ債務負担行為の設定を行っているが、実際の効果や懸念事項はどうか」、「いわゆるゼロ債務負担行為を設定した事業の選定基準について」質疑がありました。

(2) 総務費のうち地域振興費に関して、「コミュニティ振興経費の施設改修工事119万9,000円の内容について、また、新設しなくても総合公園管理事務所の倉庫の一部などを転用することはできなかったのか」と質疑がありました。

総務文教分科会会長報告に対し、「小学校水泳指導民間委託業務に関して、今後の小学校のプールの運営についての質疑はあったか」と質疑がありました。

本案に対する討論はありませんでした。

◎「議案第72号」について

健康福祉分科会会長報告の内容について、主な質疑を申し上げます。

(1) 地域支援事業費のうち介護予防ケアマネジメント事業費に関して、「介護予防マネジメント事業経費の増額の要因及び財源について」質疑がありました。

本案に対する討論はありませんでした。

なお、各分科会会長から報告のあった内容の詳細につきましては、各分科会会長報告のとおりですので、御覧いただきますようお願いいたします。

以上、報告いたします。

令和6年12月18日

予算決算常任委員会

委員長 現王園 孝 昭

北本市議会議長 滝 瀬 光 一 様